

## 第一部

14:00  
-16:45

### データ分析チームのあり方と求められる分析プラットフォーム/ 業務部門ユーザーによる分析を強力にサポートするSPSS Modeler

日本でもデータ活用を推進し、データサイエンティストの育成に取り組む企業が増えています。当セッションでは日本企業におけるデータ分析チームの位置づけや分析ツールに対する様々なニーズをふまえながら、IBMの考えるデータサイエンス・プラットフォームの全体像と主要なコンポーネントの役割、ニーズに合ったツールの選択法についてご説明します。また後半では、業務担当者による分析において使いやすいツールとして定評のあるSPSS Modelerを取り上げます。デモンストレーションをご覧いただきながら、分析作業で留意すべきポイントとその対応テクニックをご紹介します。

日本アイ・ビー・エム株式会社  
クラウドソフトウェア&アナリティクス事業部  
SPSS ITスペシャリスト

西牧 洋一郎

### データサイエンス・チームに必要なチーム分析環境を提供するData Science Experience

オープンソースを駆使した先進的なプラットフォームであるData Science Experience (DSX)。  
当セッションでは、DSXがどういった用途・ユーザーでの使い方が適しているのかを解説しながら、オープンソースによる分析、プロジェクトやデータ管理、ビッグデータ基盤(Spark)、機械学習(Spark, Watson Machine Learning)、深層学習との連携など、チーム分析を促進する主要な機能をご紹介します。

日本アイ・ビー・エム株式会社  
クラウドソフトウェア&アナリティクス事業部  
データサイエンス・テクニカルセールス

佐藤 晴哉

### 大阪ガスにおけるデータサイエンティスト育成の取り組み

大阪ガスでは15年以上にわたり、データ分析を活用した業務課題の解決に取り組んでいます。また、データ分析の専門組織である「ビジネスアナリティクスセンター」を設立し、データサイエンティストの育成にも力を入れています。当セッションでは、データサイエンティスト・チームのリーダーとして人材育成にどのように取り組んできたか、また、そこから得られた学びや成功の秘訣などについて、経験談を交えてご紹介いただきます。さらに、チームとしての分析力を高めるために分析ツールに求めるものについても、ユーザーの視点からお話いただきます。

大阪ガス株式会社  
情報通信部 ビジネスアナリティクスセンター 所長  
河本 薫 氏

## 第二部

17:00  
-18:00

### IBM SPSS Modeler ハンズオン

SPSS Modelerを使ったデータ分析を、簡単なハンズオンを通じて理解、体感いただけます。  
※WiFi環境に接続できるPC (WindowsまたはMac)をご用意ください。  
事前にソフトウェアの導入が必要になります。詳細はお申込み後、開催までにご案内いたします。  
※自由参加となります。参加を希望される方はお申込みページにてご回答ください。

## お申込み方法

以下当セミナー「参加申込」ページから、必要情報をご入力の上お申込みください。申込多数の場合、抽選とさせていただきます。

<http://www.b-forum.net/1121/>

会場案内: 日本アイ・ビー・エム株式会社 本社事業所(箱崎)

〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町19-21

[東京メトロ半蔵門線] 水天宮前駅 2番出口・徒歩3分 [東京メトロ東西線・日比谷線] 茅場町駅 4番b出口・徒歩7分

発送元・お問い合わせ先: 株式会社ビジネス・フォーラム事務局

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2 センタークレストビル9F

TEL: 03-3518-6531 FAX: 03-3518-6534 MAIL: customer1@b-forum.net

<http://www.b-forum.net/>